

尾張旭市教育委員会（9月）定例会次第

日時 令和6年9月18日（水）  
午後2時  
場所 市役所3階 講堂（1）

1 開会のあいさつ

2 前回会議録の承認について

3 報告

別紙のとおり

4 付議事件

第17号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について

5 その他

6 閉会のあいさつ

次回定例会

日時 令和6年10月23日（水）午後2時  
場所 市役所3階 講堂（2）



# 教育長の現場訪問

9月2日（月）  
中学生海外研修事業報告会

学校におけるタブレットの活用

教育委員会定例会 教育長資料  
令和6年9月18日（水）

1

## 1 中学生海外研修事業報告会① 中学生海外研修事業報告会



### ・実施日時

令和6年9月2日（月）

午後1時～午後2時

### ・参加者

中学生海外研修事業に参加した 12名

### ・報告内容

海外研修事業で感じたことや今後に生かしたいことなどを報告

2

# 1 中学生海外研修事業報告会②

## 中学生海外研修事業

### ・目的

外国の自然や生活・文化の違い、歴史等に直接触れ、一般家庭でのホームステイを体験することにより、国際感覚を育み、将来の国際社会で活躍できる人材の育成を図る。

### ・実施日時

令和6年8月21日（水）から30日（金）まで

### ・訪問先

オーストラリアビクトリア州ウィットルシー市

### ・参加者

尾張旭市立中学校1年生から3年生 12名

3

# 1 中学生海外研修事業報告会③

### ・中学生海外研修の様子



セカンダリーカレッジの生徒と  
モーニングティータイム



バディと一緒に動物園へ

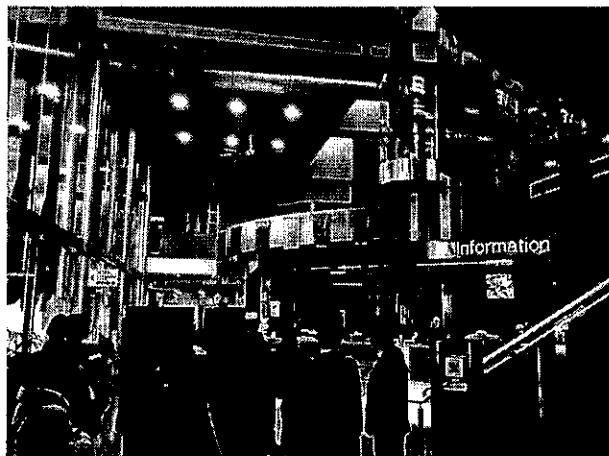
4

# 1 中学生海外研修事業報告会④

## ・中学生海外研修の様子



お別れパーティで  
日本の文化を伝えました



ウィットルシー市庁舎を  
訪問しました

# 1 中学生海外研修事業報告会⑤

## ・参加生徒からの報告

### ホームステイについて

⇒ホームステイ先の家族が本当の家族のように接してくれた。  
⇒「第2のふるさと」ができたように感じました。  
⇒「あなたは家族の一員です」と言われ、嬉しかった。

⇒オーストラリアは多民族国家であり、イタリアやインド、  
フィリピンなど様々な国出身の方にお世話になり、  
「オーストラリア以外の国の文化」にも接することができた。

⇒ホームステイ先で、「やさしさ」「思いやり」「人との関わ  
りやつながり」「出会いと別れ」「コミュニケーション」な  
ど多くのことを学んだ。「遠くの国が近くに感じました」

# 1 中学生海外研修事業報告会⑥

## ・参加生徒からの報告

### 学校生活について

→服装やメイクも自由、授業中に他事をやることも自由など、生徒の「自主性が重んじられている」と感じました。

→生徒が自由に活動できている反面、先生が「自分の行動には、責任が伴う」「あとで困るのは自分だよ！」「自由の代わりに責任を」という指導をしており、日本との違いを強く感じました。

→自分の英語がうまく伝わらなかった！。。でも、違う手段「ジェスチャーと顔の表情」で伝わることが分かった。  
もっと、英語を勉強して、次回行く時にはもっと上手に話したい。

# 1 中学生海外研修事業報告会⑦

## ・参加生徒からの報告

### オーストラリアでの生活について

→オーストラリアに住んでいる人たちは、表情が豊かで、挨拶がわりにハグをするので「文化の違い」に驚きました！

→オーストラリアのお金の使い方が分からずに戸惑っていたら店員さんが親切に教えてくれて、とてもうれしかった。  
「やさしさとコミュニケーション」の大切さに触れられた。

→学校でのパーティや、ホームステイ先の家族とともに仲良くなることができました。  
この「つながりを今後も大切」にしたいと思います。

# 1 中学生海外研修事業報告会⑧

## 海外研修報告作品の展示

- 揭示期間

11月18日（月）～22日（金）

午前8時30分～午後5時15分

- 揭示場所

尾張旭市役所 南庁舎1階ロビー

10月7日から11月14日まで各中学校で掲示します。

9

# 2 学校におけるタブレットの活用①



- 授業支援アプリ（プリント配布、アンケートなど）
- ドリルソフト（反復練習、宿題など）
- デジタル教科書（英語など）
- オンライン配信（新型コロナ流行期）



- SOSボタンによる緊急連絡
- 欠席生徒への情報共有（連絡帳）

既存機能の有効活用

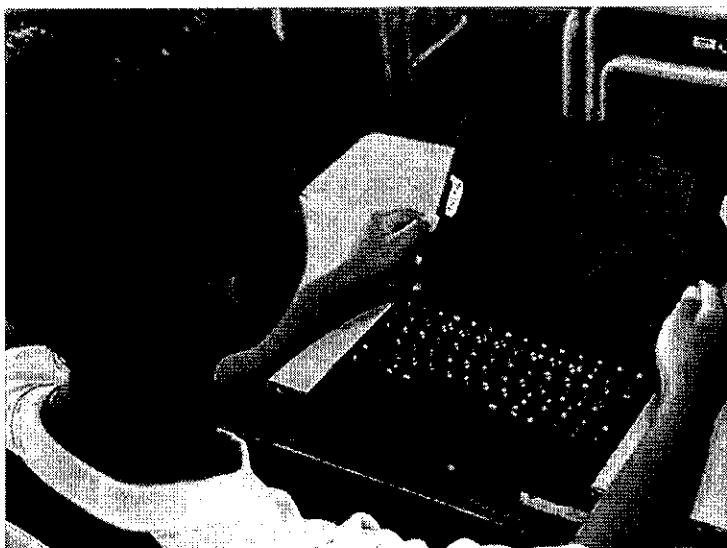


- 教務主任を中心に活用方法を研究

10

## 2 学校におけるタブレットの活用②

- ・欠席した生徒へ「安心」と「つながり」を届ける取組



○病気がちで欠席が多い友達  
不登校傾向が心配される友達に  
タブレットを活用した取組を行っているクラスもあります。

⇒「情報共有」のために  
タブレットを活用しています。

生徒が、情報共有データを作成中

11

## 2 学校におけるタブレットの活用③

- ・欠席した生徒へ「学校の情報」を共有

### 1B6月7日(金)今日の連絡

今週もしっかりと生活のリズムでいたかな。今日一日  
を大切にみんなでできな1日にていきましょう。

6月10日(月)

6月7日(金)

1数学

1道徳

2国語

2国語

3美術

3体育

4音楽

4社会

5 LT

5英語

委員会

6理科

給食当番3班工プロン洗って

1班マスク

オーラリー  
テスト

○今日明日の連絡をスクールタクト  
を活用して、伝えたいことを  
書き込み、配信します。

⇒欠席中も学校の情報が届くと、  
本人は「安心」できます。

通常の連絡配信（今日と明日）の  
書き込み

12

## 2 学校におけるタブレットの活用④

- ・欠席した生徒へ「授業の情報」を共有

数学

前回のプリント (例3+問3) 教科書 P41
黒板
(練習問題)

○授業の内容やポイントを、写真に撮り、配信します。  
⇒欠席中も授業の情報が届くと「不安が軽減」されます。

授業板書とノートの配信

13

## 2 学校におけるタブレットの活用⑤

- ・欠席した生徒と学校と友達との「つながり」

国語の漢字のテスト
5/7(火) 3 5/10(金) 4 5/14(火) 5 5/15(水) 6 5/21(火) 7

○欠席が続いても「学校」と「友達」と繋がっている。  
⇒欠席している本人や保護者にとって、「安心」できますよね。  
⇒子どもたちが、自ら行っていることに感動します！

漢字のテスト範囲連絡

14

## 2 学校におけるタブレットの活用⑥

### タブレットを活用したその他の取組

- ・フォークダンスを楽しもう！【動画機能の活用】  
⇒リーダーメンバーが楽しく踊る様子をタブレットで撮影  
⇒動画を見て楽しい気分になり、心の壁（恥ずかしさ）も低くなる。
- ・自分と比べる書写学習【写真機能の活用】  
⇒単元の最初に書いた字と学習後の字を撮影し、上達を感じる。  
⇒人と比べず、本人が成長と成長することの喜びを感じる。
- ・みんなで決める学級目標【クラウド機能の活用】  
⇒大切にしたい言葉や気持ち、学級目標の候補を各自入力  
⇒候補意見をクラウドで情報共有（テキストマイニングを活用）  
⇒少数意見も情報共有し、生徒の才能やアイデアを再発見できた。

尾張旭市教育委員会

(令和6年8月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

## 尾張旭市教育委員会（8月）定例会会議録

1 日 時 令和6年8月28日（水）午後2時00分

2 場 所 市役所3階 講堂（2）

3 出席者	教育長	三浦 明
	委員	山本 真依子
	委員	松尾 功
	委員	鈴木 厚子
	委員	戸原 弘二

4 出席職員	教育部長	山下 昭彦
	管理指導主事	伊藤 和由
	教育政策課長	大内 裕之
	学校教育課長	山田 祐司
	学校給食センター所長	三浦 明美
	生涯学習課長	鈴木 直子
	図書館長	松原 友雄
	文化スポーツ課長	周防 康尚
	指導主事	杉野 智昭

5 従事職員 教育政策課長補佐兼教育政策係長 中川暢顕

6 傍聴者 5名

### 7 会議に付した事件

- (1) 承認第3号 尾張旭市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めるについて
- (2) 協議第2号 令和7年度以降の学校給食費の対応について
- (3) 第13号議案 令和6年度一般会計補正予算（9月）に関する意見の申出について
- (4) 第14号議案 尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について
- (5) 第15号議案 尾張旭市社会教育委員の委嘱について
- (6) 第16号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

	開　会　　午後2時00分
教　育　長	<p>本日の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから8月定例教育委員会を開催します。</p> <p>8月も下旬になり、来週には9月を迎えようとしておりますが、いまだ、連日猛暑が続いております。子どもたちがこの夏休みに充実した楽しい日々を過ごし、夏休みにしかできない体験や経験を通して、力を付けてくれたことと思います。</p> <p>さて、今年の夏は、南海トラフ地震臨時情報の話題がありました。8月8日に日向灘を震源とする地震が発生したことを受け、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、現在、呼びかけは終了されましたが、地震の発生の可能性が無くなつた訳ではありませんので、日ごろからの対策や備えは、大変重要であると改めて感じたところでござります。</p> <p>また、今年の夏のもう一つの話題として、フランスのパリでオリンピックが開催され、日本代表選手の活躍が連日、報じられました。夜遅くまでオリンピックを見ていた人たちも多かったのではないでしょうか。これも、今年の夏の思い出になるのではと思ひます。</p> <p>尾張旭市の中学校でも、愛知県大会で優勝したり、優秀な成績により東海大会や全国大会に挑んだりした学校や選手がいます。これまでの練習の成果を出し切って、試合をしている子どもたちの姿は、大変輝いています。将来、尾張旭市の子どもたちの中から、オリンピックの選手が出ることを期待しています。また、引き続きパラリンピックも開催されますので、選手の皆さんのお活躍を応援していきたいと思ひます。</p> <p>そして、今年度からコロナの関係で休止していた、中学生海外研修事業を再開しました。先週21日にオーストラリアに向けて出発し、毎日、随行している市教育委員会の担当者からの連絡では、行程どおり、順調に進んでいると報告を受けております。帰国後、子どもたちの成長や経</p>

	験されたことなどの報告が楽しみであります。
	最後に、夏休みも残すところあと数日です。来週からは2学期が始まります。子どもたちの元気な姿を見ることができることを楽しみにしております。9月からは、学校はもちろん、文化、スポーツ、生涯学習でも、様々な行事の始まる季節となりますので、十分な計画と準備を怠らず、実施していただきたいと思います。
	それでは、続いて私からの報告をさせていただきます。
	本日の報告は1件でございます。教育長の現場訪問とあります資料をご覧ください。
	【パワーポイントに基づき説明】
	・夏休み！少年少女発明クラブ工場見学（旭サンダック株式会社）
	・広島市平和祈念式典
教 育 長	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、7月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。 (無しの声)
	無いようですので、7月定例会会議録は原案どおり承認します。会議録承認の署名を行う委員は、松尾委員を指名しますので、後ほどお願いします。
	次に、次第の3「報告」に入ります。事務局から報告をお願いします。
管 理 指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・学校の様子について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	8月中は夏休みでしたが、9月からは学校が始まります。子どもたちをしっかりと受け入れられるよう、学校に対する指導をお願いします。
教 育 長	ほかに、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。 (無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教 育 政 策 課 長	(資料に基づき説明)

	・後援・推薦行事について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸原委員	No26、No27、No28で同じ申請団体から同一の行事概要の催物が申請されていますが、別々に申請があったということで良いのでしょうか。
教育政策課長	申請団体は同一ですが、会場、事業実施日、事業内容が別のものであり、それぞれに許可を出したものです。
戸原委員	行事概要が同じなので、事業の目的は同じという理解で良いのでしょうか。
教育政策課長	申請団体から同じと聞いています。
松尾委員	No25の令和6年度小中高生ダンスフェスティバルの行事概要の記載で表記の誤りがあると思うので、確認をお願いします。
教育政策課長	「日常生活の中で自己実現を機会を提供する」の記載を「日常生活の中で自己実現の機会を提供する」に修正をお願いします。
教育長	ほかに、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
学校教育課長	(資料に基づき説明)
	・旭中学校における物損事故について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
松尾委員	損害賠償額が高額であると感じますが、なぜ高額になったのですか。
	保険金で補填されないのでしょうか。
学校教育課長	サッカーボールがフロントガラスを直撃し、ガラスを全て交換したため高額になったものです。この損害賠償額については、全国市長会学校災害賠償補償保険から保険金が給付されます。
教育長	同様の事故を繰り返さないための対応はどうなっていますか。
学校教育課長	学校に対応を確認したところ、事故の当事者(生徒)に聞き取りを行い、故意に発生した事故ではなかつたため注意したことです。

	また、駐車場とサッカーコートの位置が近接しているため、できる限り離れた場所に駐車するなどの対応を行ったとのことです。
鈴木委員	他に駐車できるスペースは無いのでしょうか。
学校教育課長	他にスペースは無く、職員用駐車場として当該場所を利用しているとのことでした。
鈴木委員	来客用駐車場として利用する可能性もあるのではないでしょうか。
学校教育課長	来客用駐車場ではなく、職員用駐車場として利用しています。防球ネットも限界まで高くしており、物理的にボールを防ぐことは難しいと考えています。
教育長	当該場所をなるべく使用しないようにするとともに、注意喚起して同様の事故が発生しない対策をお願いします。  (無しの声)  無いようですので、次の報告をお願いします。
学校給食センター所長	(資料に基づき説明)  ・令和5年度学校給食の実績について  ・令和6年度第1回尾張旭市学校給食運営委員会の結果について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。  (無しの声)  無いようですので、次の報告をお願いします。
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)  ・「アイナシ」イメージキャラクターの名前の決定について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
鈴木委員	アイナッシーのLINEスタンプ作成を検討すると記載されていますが、市イメージキャラクター「あさぴー」のLINEスタンプは既に作成されているのでしょうか。
文化スポーツ課長	既に作成されております。
教育長	今回、「アイナシ」のイメージキャラクターを作成した目的は、「長池

	のマメナシ・アイナシ自生地」を市民の皆さんに認知していただきためのものです。今後の活用方法に記載のとおり、PR活動や自生地の保護意識向上の取組をお願いします。
教 育 長	ほかに、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明) ・令和6年9月1日付け尾張旭市教育委員会事務局職員の人事異動について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
教 育 長	次に、次第の4「付議事件」に入ります。 それでは、「承認第3号 尾張旭市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めるについて」審議します。事務局から説明をお願いします。
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明) ・承認第3号 尾張旭市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めるについて
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
鈴 木 委 員	午後5時から午後7時までと午後7時から午後9時までの球場使用料に差があるのはどのような理由からなのでしょうか。
文化スポーツ課長	季節によっては、午後5時から午後7時までの間、明るく照明が必要無い場合があることから、時間帯によって使用料に差を設けています。 なお、今回、利用時間を拡大する期間が、11月1日から3月31日までとなりますが、3月ごろになると日が長くなり、照明が必要無い場合があること、他の体育施設も通年で使用料を同額としていることから、通年で同額とすることとしております。

教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、「承認第3号 尾張旭市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めることについて」は原案どおり承認してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり承認)
	次に、「協議第2号 令和7年度以降の学校給食費の対応について」審議します。事務局から説明をお願いします。
学校教育課長	(資料に基づき説明) ・協議第2号 令和7年度以降の学校給食費の対応について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	学校給食は、1日の栄養のうちの3分の1を賄う大切ななものとなります。物価高騰の折ではありますが、子どもたちのことを考えて、きちんと栄養を確保した給食を提供することが大切だと思います。委員の皆さんからも意見をお願いいたします。
戸 原 委 員	昨今の物価高騰は、食材費のみならず、その他諸々の費用も上がっていいる状況です。そのような状況下で、一般家庭の賃金上昇が物価上昇に追いついていないので、各家庭に負担を強いることは難しいのではないかでしょうか。近々賃金が大幅に上がることは想定しにくいので、できる限り公費負担を継続して欲しいという意見をお伝えします。
鈴 木 委 員	令和7年度の改定案を見ると、改定率が20%程度となり、これまでの改定率と比べても負担感が高くなると思います。これまで活用していた国の臨時交付金が継続されると、学校給食費の改定は見送ることができるのでしょうか。
学校教育課長	尾張旭市の学校給食献立目標を念頭に、子どもたちにとって必要な栄養量の確保などの学校給食そのものを維持していくためには、給食費を改定していく必要があると考えています。しかしながら、家庭の負担を

	考えると他市の例のように給食費への公費負担が求められていると考えています。
鈴木委員	20%もの金額が一度に上がると家庭にとって負担になると思うので、公費負担や段階的な値上げなどの激変緩和対策を行うことも考え方の一つだと思います。
山本委員	給食費の改定はやむを得ないものの、金額だけを見ると一気に上がった印象を持ちます。様々な物の値段が上がっている中で、給食費も値上げされることになれば、家庭にとっても負担であると思いますので、でるべきところまでは市で負担していただくとともに、保護者に対して早めに丁寧な説明が必要だと思います。
松尾委員	理想を申し上げれば、保護者負担がゼロになると良いと思いますが、尾張旭市の財政状況を考えると市が全額を負担することは現実的で無いように思います。例えば、春日井市のように、給食費は値上げするものの、改定分を公費負担とするなど、家庭に配慮した形としていただきたいと思います。
教育長	給食費の改定に当たっては、委員の皆様からいただいた意見を踏まえた上で、公費負担を継続するなどの意見を市長部局に対して伝えていて欲しいと思います。 他にご意見・ご質問はございませんか。 (無しの声) 無いようですので、「協議第2号 令和7年度以降の学校給食費の対応について」は原案どおり可決してよろしいですか。 (全員異議なく原案どおり可決) 次に「第13号議案 令和6年度一般会計補正予算（9月）に関する意見の申出について」審議します。事務局から説明をお願いします。
教育部長	(資料に基づき説明) ・第13号議案 令和6年度一般会計補正予算（9月）に関する意見の申出について

教 育 長	<p>ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願ひします。</p> <p>学校施設保守修繕事業について、小学校、中学校それぞれどのような事業を想定しているのか教えてください。また、三郷小学校エレベータ改修工事設計委託料が計上されていますが、三郷小学校の改修をもつて、全ての小中学校での改修が完了するかどうかについて教えてください。</p>
教育政策課長	<p>小中学校とも老朽化が進んできていることから、照明設備や放送設備、給排水設備等の修繕を想定しています。また、エレベータ改修工事については、順次改修工事を進めてきており、今回、計上しました三郷小学校のほか、渋川小学校が未改修となっておりますが、2校とも来年度に改修工事を計画しておりますので、来年度、全ての小中学校での改修が完了する見込みとなっております。</p>
教 育 長	<p>学校ホリデースポーツフェスタ事業は、どのような内容の事業を考えているのでしょうか。</p>
文化スポーツ課長	<p>県民の日学校ホリデーとなる11月22日に、城山野球場で中日ドラゴンズOBによる野球教室、総合体育館で尾張旭市ふるさと大使であるDA PUMPのTOMOさんと一緒にダンスを踊るイベント、フットサルチーム名古屋オーシャンズによるフットサル教室の開催を予定しています。</p>
教 育 長	<p>他にご意見・ご質問はございませんか。</p> <p>(無しの声)</p>
	<p>無いようですので、「第13号議案 令和6年度一般会計補正予算(9月)に関する意見の申出について」は原案どおり可決してよろしいですか。</p>
	<p>(全員異議なく原案どおり可決)</p>
	<p>次に「第14号議案 尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について」審議します。事務局から説明をお願いします。</p>

学校教育課長	(資料に基づき説明)
	・第14号議案 尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第14号議案 尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に「第15号議案 尾張旭市社会教育委員の委嘱について」審議します。事務局から説明をお願いします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・第15号議案 尾張旭市社会教育委員の委嘱について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第15号議案 尾張旭市社会教育委員の委嘱について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に「第16号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」審議します。事務局から説明をお願いします。
教育政策課長	(資料に基づき説明)
	・第16号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
鈴木委員	点検評価シートの表紙裏側に「令和5年度は市民まちづくりアンケートを実施せず、令和3年度の数値を令和5年度の実績値とみなす」と注釈を入れていただいているのですが、令和3年度の数値を最終年の数値

	として評価することはあまり望ましく無いと思います。実際、アンケートを行っておらず、今から遡って数値を取得することは難しいと思いますので、来年度以降の改善方法はどのようにになっているのでしょうか。
教育政策課長	市の第五次総合計画と同じ成果指標や数値を使用しており、実績値取得の考え方も同一の方法にしております。今回、第2次教育振興基本計画と同じ時期に総合計画も改定を行い、成果指標や実績値の取得方法も見直しを図りましたので、次年度以降は適切に数値を取得できるようになります。
教育長	学識経験者の皆さんから多くの貴重な意見をいただきました。これらの意見を踏まえて、各事業を推進していただくようお願いします。 他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、「第16号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」は原案どおり可決してよろしいですか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
教育長	次に、次第の5「その他」に入ります。事務局から説明をお願いいたします。
教育政策課長	(次回定例会日程について説明)
教育長	それではこれをもちまして、8月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉会 午後3時25分
	教育長
	委員

9月定例教育委員会報告

9月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、裏面の  
とおり報告する。

令和6年9月18日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三浦 明

## 報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	
管理指導主事	1 9月校長会議等について
教育政策課	1 後援・推薦行事について
学校教育課	1 令和6年度全国学力・学習状況調査について 2 令和5年度「ラーニングの日」アンケートについて
学校給食センター	
生涯学習課	1 令和6年度第1回尾張旭市社会教育委員会の結果について 2 令和6年度尾張旭市少年少女発明クラブ「夏休み工場見学」の開催状況について 3 令和6年度第1回尾張旭市公民館運営審議会の結果について
図 書 館	1 令和6年度第1回尾張旭市立図書館協議会の結果について
文化スポーツ課	
全 課	

## 1 9月校長会議等について

### 1 9月校長会議

#### (1) 教育長

- 2学期がスタート
  - ・ 教育フォーラム、尾張旭市戦没者追悼式に触れて
  - ・ 期間が長く、大きく成長する時期
- 自殺予防、不登校対策
  - ・ 全国的に、子どもの自殺が多い時期
  - ・ しっかりと見守り、寄り添う姿勢を
- 校長の役割
  - ・ 校務をつかさどり、所属職員を監督する
  - ・ 校長一人では学校運営はできない
  - ・ 平時はもちろん、非常時に

#### (2) 教育部長

- 尾張旭市議会 9月定例会について
- 中学生海外研修事業について
- 熱中症対策について

#### (3) 管理指導主事

- 「仕事を任せること」について
- 2学期初めの状況把握について
- 不祥事根絶に向けて

### 2 学校の様子

- 運動会、体育大会が10月から11月に計画されている。9月になったとはいえ、まだ暑い日が続いていることから、暑さ指数を測定するとともに、こまめな休憩や給水の指導など、熱中症対策を講じながら練習を進めている。
- 宿泊行事については、9月から10月にかけて、小学校5校、中学校1校で野外活動が実施される。また、小学校の修学旅行は、すべての学校が10月下旬に計画をしている。
- 年間を通じて後期にあたる10月を前に、多くの小中学校で児童会・生徒会の役員選挙が実施されている。
- 今週から来週にかけて、中学校では中間テストが実施される。



## 1 後援・推薦行事について

令和6年度受付分

No	区分	催 物 名	会 場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
36	後援	第19回矢田川一斎クリーン大作戦	尾張旭市民プール駐車場	令和6年10月20日（日）	行政、企業との連携で矢田川の美化活動を実施する。	地域環境活性化協議会代表 高橋 賢一
37	後援	第20回環境フォーラムSWITCH、CRAFT（切り替える力）	尾張旭市渋川福祉センター	令和6年11月10日（日）	20年間活動している環境フォーラムで、ワークショップ「砂時計」づくりを開催する。	地域環境活性化協議会代表 高橋 賢一
38	後援	土と文化がつなぐ歴史のまち	尾張旭市渋川福祉センター	令和6年12月1日（日）	瀬戸の土の大切さと文化についての「土と文化がつなぐ歴史のまち」の講演を実施する。	地域環境活性化協議会代表 高橋 賢一
39	後援	2024テニスの日 オレンジボールゲーム大会、「テニピン」無料体験会	尾張旭市晴丘テニスコート	令和6年9月23日（振替休日）	体を動かすことへの興味、ゲーム性のあるスポーツ、誰でも年齢を問わず簡単に取り組めることを踏まえ、生涯スポーツとして「テニピン」を紹介、普及することを目的として実施する。	愛知県テニス協会会長 石川 清
40	後援	第3回定期演奏会	尾張旭市文化会館	令和6年10月27日（日）	日頃の練習の成果発表並びに今後の活動の継続及び発展を期し、第3回定期演奏会を開催する。	尾張旭吹奏楽団団長 齋場 裕子

41	後援	ロボット教室 無料体験会	尾張旭 中央教 室（尾 張旭市 文化会 館）内 晴丘教 室（Y B.ち るどれ ん）内	令和6年9月21日 (土)から11月3 0日(土)まで	STEAM教育の啓蒙及 び、理系教育の横断 的な学びを通じ実社 会で課題解決に役立 つ人材育成を促進す る。	ヒューマン アカデミー 株式会社 代表 森田 大介
42	後援	第10回 尾 張旭市市民紅 白歌合戦	尾張旭 市文化 会館	令和6年12月1日 (日)	一般市民から公募し た総数100名によ る紅白歌合戦を実施 し、日頃の成果を発 揮するとともに、明 るく生きがいのある 社会作りに寄与す る。	尾張旭市文 化協会歌謡 部会 部会長 赤尾 勝男
43	後援	美容万博	B's amor春 日井神 領店	令和6年11月4日 (振替休日)	美容師の仕事をたく さんの子どもたちに 知ってもらい、美容 師に興味、関心を持 ってもらうことで、 将来について考えて もらう機会とする。	B's amor 春日井神領 店 村井 貴光

許可件数8件（後援8件）

新規団体は番号の下に下線

## 1 令和6年度全国学力・学習状況調査について

### 1 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2 調査対象

小学校6年生（9校、767名）、中学校3年生（3校、710名）

### 3 調査事項

#### (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力

#### (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 4 調査日時

令和6年4月18日（木）

#### 【小学校調査】

1時限目	2時限目	各校で調整した日時
国語 (45分)	算数 (45分)	児童質問紙 (20~45分程度)

※児童質問紙調査は、すべてオンラインで実施。

#### 【中学校調査】

1時限目	2時限目	各校で調整した日時
国語 (50分)	数学 (50分)	生徒質問紙 (20~45分程度)

※生徒質問紙調査は、すべてオンライン（MEXCBT）で実施。

### 5 教科に関する全国の状況と比べた全体傾向

全国平均と比較し、以下の基準で示します。

- ・ 0～±0.1：同等
- ・ ±0.2、±0.3：やや上回る、やや下回る
- ・ ±0.4～：上回る、下回る

小学校では、国語は全国平均をやや下回り、算数は上回っている。

中学校では、国語と数学ともに全国平均を上回っている。

## 6 教科の状況

### (1) 小学校

#### <国語の全体的な状況>

国語は、全国平均をやや下回っている。

各領域の状況としては、「知識及び技能」について出題された「情報の扱いに関する事項」において全国平均をやや上回り、「言葉の特徴や使い方に関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」において全国平均を下回る結果となった。また、「思考力・判断力・表現力等」については、「話すこと・聞くこと」と「書くこと」において全国平均をやや上回り、「読むこと」において、全国平均をやや下回る結果となった。

国語 ◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

#### 【言葉の特徴や使い方に関する事項】

- ◇ 話し言葉と書き言葉との違いに気づくことができるか
- ◆ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるか
  - ・ 文の中における主語と述語との関係を捉えることができるか

#### 【情報の扱いに関する事項】

- ・ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる

#### 【我が国の言語文化に関する事項】

- ◆ 日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができるか

#### 【話すこと・聞くこと】

- ・ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題決め、伝え合う内容を検討することができる
- ◇ 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる

#### 【書くこと】

- ・ 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる

#### 【読むこと】

- ・ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる
- ・ 人物像を具体的に想像することができる
- ◆ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができます

## <算数の全体的な状況>

算数は、全国平均をやや上回っている。

各領域の状況としては、「数と計算」では、全国平均を上回り、「図形」と「変化と関係」、「データの活用」では、全国平均をやや上回る結果となった。

算数

◇：できている点

◆：課題のある点

・：全国と同程度

### 【数と計算】

- ◇ 問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができる
  - ・ 数量の関係を□を用いた式に表すことができる
  - ・ 計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる
- ◇ 除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさについて理解している
- ◇ 除数が小数である場合の除法の計算をすることができる
- ◇ 示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できる

### 【図形】

- ・ 直方体の見取り図について理解し、かくことができる
- ・ 直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解している
- ・ 球の直径の長さと立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる
- ・ 角柱の底辺や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できる

### 【変化と関係】

- ・ 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できる
  - ・ 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる
- ◇ 速さの意味について理解している

### 【データの活用】

- ・ 円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができる
- ◇ 簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができる
- ・ 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまるこを言葉と数を用いて記述できる

## (2) 中学校

### <国語の全体的な状況>

国語は、全国平均をやや上回っている。

各領域の状況としては、「知識及び技能」について出題された「言葉の特徴や使い方に  
関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」では全国平均を上回る結果となり、  
「情報の扱い方に関する事項」では全国平均をやや上回る結果となった。

また、「思考力・判断力・表現力等」については、「話すこと・聞くこと」では全国平均  
と同程度の結果となり、「書くこと」では全国平均をやや上回る結果となり、「読むこ  
と」では全国平均を上回る結果となった。

国語 ◇：できている点 ◆：課題のある点 •：全国と同程度

#### 【言葉の特徴や使い方に関する事項】

- ◇ 文の成分の順序や照応について理解している
- ◇ 文脈に即して漢字を正しく書くことができる

#### 【情報の扱い方に関する事項】

- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している
- ◇ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している

#### 【我が国の言語文化に関する事項】

- ◇ 行書の特徴を理解している

#### 【話すこと・聞くこと】

- 必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができる
- ◇ 資料を用いて、自分の考えを分かりやすく伝わるように話すことができる
- ◇ 話合いの話題や展開を捉えながら、他社の発言と結びつけて自分の考えをまと  
めることができる

#### 【書くこと】

- ◇ 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることが  
できるができる
- ◇ 表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫  
することができる

#### 【読むこと】

- ◇ 文章と図とを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈することができる
- ◇ 文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えること  
ができる
- ◇ 目的に応じて必要な情報に着目して要約することができる
- ◇ 短歌の内容について、描写を基に捉えることができる

## <数学の全体的な状況>

数学は、全国平均を上回っている。

各領域の状況としては、「数と式」と「図形」、「関数」、「データの活用」のすべての領域において全国平均を上回る結果となった。

数学 ◇：できている点 ◆：課題のある点 •：全国と同程度

### 【数と式】

- ◇ 連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができる
- ◇ 等式を目的に応じて変形することができる
  - 問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができる
  - 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる
  - 統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明することができる

### 【図形】

- 回転移動について理解している
- 筋道を立てて考え、証明することができる
- ◇ 事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見出すことができる

### 【関数】

- 一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解している
- ◇ 二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈することができる
- ◇ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる
- ◇ グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈することができる

### 【データの活用】

- ◇ 簡単な場合について、確率を求めることができる
- ◇ 与えられたデータから最頻値を求めることができる
  - 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる
  - 複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することができる

## 7 質問紙調査の状況（全国との比較）

全国平均と比較し、以下の基準で示します。

- ・ 0～±1. 0：同等
- ・ ±1. 1～±3. 0：やや上回る、やや下回る
- ・ ±3. 1～：上回る、下回る

### (1) 食生活と睡眠・生活習慣

#### 【小学生】

- ・ ほとんどの児童が朝食を毎日食べているが、全く食べていない児童がわずかにいる。
- ・ 每日同じくらいの時刻に就寝し、同じくらいの時刻に起床している児童の割合は、全国と同程度である。

#### 【中学生】

- ・ ほとんどの生徒が朝食を毎日食べているが、全く食べていない生徒がわずかにいる。
- ・ ほぼ毎日同じ時刻に就寝している生徒は全国と同程度だが、同じ時刻に起床している生徒の割合は、全国をやや上回っている。

(肯定群 1：「している」 2：「どちらかといえば、している」)

(否定群 3：「あまりしていない」 4：「全くしていない」)

△：上回っている点 ▼：下回っている点 •：同程度 以下同様

#### 【小学生】

- △ 朝食を毎日食べている児童の肯定群は 95.8% で、全国 94.7% よりやや高い。全く食べていない児童は 0.7% で、全国 1.7% と同程度である。
- ・ 每日同じくらいの時刻に寝る児童の肯定群は 82.2% で、全国 82.9% と同程度である。
  - ・ 每日同じくらいの時刻に起きる児童の肯定群は 91.3% で、全国 91.6% と同程度である。

#### 【中学生】

- △ 朝食を毎日食べている生徒の肯定群は 93.2% で、全国 91.2% よりやや高い。全く食べていない生徒は 2.0% で、全国 2.8% よりやや低い。
- ・ 每日同じくらいの時刻に寝る生徒の肯定群は 80.9% で、全国 80.7% と同程度である。
  - △ 每日同じくらいの時刻に起きる生徒の肯定群は 93.6% で、全国 92.5% よりやや高い。

## (2) 自尊意識（全国との比較）

### 【小学生】

- ・ 自分にはよいところがあると回答した児童の割合は全国をやや上回っている。
- ・ 将来の夢や目標をもっている児童の割合は全国をやや上回っている。

### 【中学生】

- ・ 自分にはよいところがあると回答した生徒の割合は全国をやや下回っている。
- ・ 将来の夢や目標をもっている生徒の割合は全国と同程度である。

### 【小学生】

- △ 自分にはよいところがあると思っている児童の肯定群は 86.2%で、全国 84.1%をやや上回っている。
- △ 将来の夢や目標をもっている児童の肯定群は 83.6%で、全国 82.4%をやや上回っている。

### 【中学生】

- ▼ 自分にはよいところがあると思っている生徒の肯定群は 81.7%で、全国 83.3%をやや下回っている。
- ・ 将来の夢や目標をもっている生徒の肯定群は 66.1%で、全国 66.3%と同程度である。

## (3) 規範意識（全国との比較）

### 【小学生】

- ・ 9割を超える児童が高い規範意識をもっていて、人の役に立つ人間になりたいと思い、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている。

### 【中学生】

- ・ 9割を超える生徒が高い規範意識をもっていて、人の役に立つ人間になりたいと思い、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている

### 【小学生】

- ・ 人が困っているときは、進んで助けると回答した児童の肯定群は 93.7%で、全国 92.7%と同程度である。
- ・ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている児童の肯定群は 96.9%で、全国 96.7%と同程度である。

- △ 人の役に立つ人間になりたいと思う児童の肯定群は 97.1%で、全国 95.9%をやや上回っている。

### 【中学生】

- ・ 人が困っているときは、進んで助けると回答した生徒の肯定群は 90.3%で、全国 90.1%と同程度である。
- ▼ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている生徒の肯定群は 93.6%で、全国 95.2%をやや下回っている。
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思う生徒の肯定群は 94.6%で、全国 95.2%と同程度である。

#### (4) 家庭学習の時間（全国との比較）

##### 【小学生】

- ・ 平日の1日当たりの勉強時間は、「30分から1時間」を選択した児童の割合が最も多く、全国は「1時間から2時間」を選択した児童の割合が最も多い。
- ・ 休日の1日当たりの勉強時間は、「1時間より少ない」を選択した児童の割合が最も多く、全国も同時間を選択した児童の割合が最も多い。

##### 【中学生】

- ・ 平日の1日当たりの勉強時間は、「1時間以上2時間未満」を選択した生徒の割合が最も多く、全国も同時間を選択した生徒の割合が最も多い。「3時間以上」と回答した生徒の割合は、全国と同程度である。
- ・ 休日の1日当たりの勉強時間は、「1時間以上2時間未満」を選択した生徒の割合が最も多く、全国も同時間を選択した生徒の割合が最も多い。「4時間以上」と回答した生徒の割合は全国と同程度である。

##### 【小学生】

- ・ 平日の1日当たりの勉強時間は、高い順に「30分から1時間」、「1時間から2時間」、「30分より少ない」で、全国は「1時間から2時間」、「30分から1時間」、「30分より少ない」である。「全くしない」と回答した児童は5.3%で、全国5.3%と同程度である。
- ・ 休日の1日当たりの勉強時間は、高い順に「1時間より少ない」、「1時間から2時間」、「全くしない」で、全国も「1時間より少ない」、「1時間から2時間」、「全くしない」である。「全くしない」と回答した児童は15.7%で、全国15.1%と同程度である。

##### 【中学生】

- ・ 平日の1日当たりの勉強時間は多い順に「1時間から2時間」、「2時間から3時間」、「30分以上以上1時間より少ない」で、全国も「1時間から2時間」、「2時間から3時間」、「30分以上以上1時間より少ない」である。「3時間以上」と回答した割合は10.2%で、全国の9.2%と同程度である。
- ▼ 休日の1日当たりの勉強時間は、高い順に「1時間から2時間」、「2時間から3時間」、「1時間より少ない」で、全国は「1時間から2時間」、「1時間より少ない」、「2時間から3時間」である。「4時間以上」と回答した割合は6.7%で、全国の5.7%と同程度である。「全くしない」と回答した生徒の割合は、9.6%で、全国の13.1%を下回っている。

## (5) 学校生活

### 【小学生】

- ・ 学校へ行くのは楽しいと回答した児童の割合は、全国と同程度である。
- ・ 友達関係に満足していると回答した児童の割合は、全国と同程度である。
- ・ 先生が児童のことを承認してくれていると感じている割合は、全国と同程度である。
- ・ 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した割合は、全国を下回っている。
- ・ 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると回答した児童の割合は、全国を下回っている。

### 【中学生】

- ・ 学校へ行くのは楽しいと回答した生徒の割合は、全国をやや上回っている。
- ・ 友達関係に満足していると回答した生徒の割合は、全国と同程度である。
- ・ 先生が生徒のことを承認してくれていると感じている割合は、全国をやや下回っている。
- ・ 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した生徒の割合は、全国と同程度である。
- ・ 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると回答した生徒の割合は、全国を下回っている。

### 【小学生】

- ・ 学校へ行くのは楽しいと回答した児童の肯定群は 84.0% で、全国 84.8% と同程度である。
- ・ 友達関係に満足していると回答した児童の肯定群は 90.2% で、全国 91.1% と同程度である。
- ・ 先生がよいところを認めてくれていると回答した割合は 89.4% で、全国の 89.9% と同程度である。
- ▼ 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した割合は 77.4% で、全国の 84.2% を下回っている。
- ▼ 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる割合は 77.2% で、全国の 82.5% を下回っている。

### 【中学生】

- △ 学校へ行くのは楽しいと回答した生徒の肯定群は 85.5% で、全国 83.8% をやや上回っている。
- ・ 友達関係に満足していると回答した生徒の肯定群は 89.3% で、全国 90.1% と同程度である。
- ▼ 先生がよいところを認めてくれると回答した割合は 87.4% で、全国の 90.4% をやや下回っている。
- ・ 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した割合は 85.7% で、全国の 86.3% と同程度である。
- ▼ 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる割合は 74.5% で、全国の 80.6% を下回っている。

## (6) 学習について

### 【小学生】

- これまでに受けた授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んでいたと回答した割合は、全国と同程度である。
- これまでに受けた授業が、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した割合は、全国をやや下回っている。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した割合は、全国を下回っている。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合は、全国を下回っている。

### 【中学生】

- これまでに受けた授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んでいたと回答した割合は、全国を上回っている。
- これまでに受けた授業が、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した割合は、全国を下回っている。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した割合は、全国を下回っている。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合は、全国を下回っている。

### 【小学生】

- これまでに受けた授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んでいたと回答した割合は 82.1%で、全国の 81.9%と同程度である。
- これまでに受けた授業が、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した割合は 82.5%で、全国の 84.3%をやや下回っている。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した割合は 77.2%で、全国の 80.8%を下回っている。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合は 76.7%で、全国 81.3%を下回っている。

### 【中学生】

- これまでに受けた授業において、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んでいたと回答した割合は 79.9%で、全国の 80.3%と同程度である。
- これまでに受けた授業が、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した割合は 71.3%で、全国の 80.9%を下回っている。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげことができていると回答した割合は 72.0%で、全国の 77.9%を下回っている。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した割合は 77.3%で、全国 82.2%を下回っている。

## (7) ICT 機器の学習への活用状況

### 【小学生】

- ・ 学校での ICT 機器の活用状況は、全国の使用率を下回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると考えている児童の割合は、全国と同程度である。
- ・ ICT 機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができると考えている児童の割合は、全国をやや上回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができると考えている児童の割合は、全国と同程度である。
- ・ ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると考えている児童の割合は、全国と同程度である。

### 【中学生】

- ・ 学校での ICT 機器の活用状況は、全国の使用率を上回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると考えている生徒の割合は、全国を下回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができると考えている児童の割合は、全国を下回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができると考えている生徒の割合は、全国を下回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると考えている生徒の割合は、全国を上回っている。

### 【小学生】

- ▼ 5年生までに受けた授業で ICT 機器を週 1 回以上使用した割合は 82.5% で、全国 85.5% を下回っている。。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると回答している肯定群は 85.5% で、全国 85.5% と同程度である。
- △ ICT 機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができると回答している肯定群は 87.2% で、全国 86.0% をやや上回っている。
- ・ ICT 機器を活用することで、自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができると回答している肯定群は 78.8% で、全国 79.2% と同程度である。
  - ・ ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると回答している肯定群は 87.0% で、全国 86.1% と同程度である。

### 【中学生】

- △ 2年生までに受けた授業で ICT 機器を週 1 回以上使用した割合は 97.7% で、全国 89.0% を上回っている。
- ▼ ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると回答している肯定群は 74.6% で、全国 80.2% を下回っている。
- ▼ ICT 機器を活用することで、楽しみながら学習を進めことができると回答している肯定群は 71.7% で、全国 82.4% を下回っている。
- ▼ ICT 機器を活用することで、自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができると回答している肯定群は 72.2% で、全国 77.7% を下回っている。
- △ ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると回答している肯定群は 90.4% で、全国 86.2% を上回っている。

## 2 令和5年度「ラーニングの日」アンケートについて

### 1 アンケート結果

#### 【学校アンケート】

##### (1)小学校

学年	在籍人数	申請者数	取得率	申請日数	平均取得日数
小1	637	82	12.9%	103	1.3
小2	686	100	14.6%	123	1.2
小3	641	65	10.1%	79	1.2
小4	683	70	10.2%	91	1.3
小5	688	57	8.3%	72	1.3
小6	653	74	11.3%	96	1.3
小特	100	4	4.0%	5	1.3
小合計	4,123	435	10.6%	545	1.3

県取得率	平均取得日数
18.1%	1.1
14.0%	1.3
13.2%	1.3
12.8%	1.3
11.5%	1.3
11.3%	1.3
7.7%	1.3
13.2%	1.3

##### (2)中学校

学年	在籍人数	申請者数	取得率	申請日数	平均取得日数
中1	755	53	7.0%	68	1.3
中2	765	44	5.8%	59	1.3
中3	773	27	3.5%	31	1.1
中特	35	1	2.9%	1	1.0
中合計	2,328	125	5.4%	159	1.3

県取得率	平均取得日数
7.8%	1.2
8.6%	1.3
4.6%	1.3
6.0%	1.3
7.0%	1.3

#### 【保護者アンケート】

「ラーニングの日」を取得しましたか			県全体	
すでに「ラーニングの日」を取得した	126	18.7%	17.3%	
「ラーニングの日」を今年度中に取得する予定である	136	20.2%	18.1%	
「ラーニングの日」を取得したいが、子供が取りたがら	32	4.8%	3.9%	
「ラーニングの日」を取得したいが、仕事の都合により	174	25.9%	23.6%	
「ラーニングの日」を取得するつもりはない	139	20.7%	26.0%	
その他	64	9.5%	11.1%	

どのような活動をした、またはする予定ですか（3つまで）			県全体	
屋外での体験活動（スポーツ、アスレチック、キャンプなど）	137	52.3%	51.6%	
学習関連施設の訪問（美術館、博物館、資料館、図書館など）	87	33.2%	27.4%	
歴史や文化にふれる活動	84	32.1%	32.8%	
職業体験的な活動	25	9.5%	7.8%	
家庭内での活動（食事づくり、ものづくりなど）	20	7.6%	6.4%	
地域の人や親戚とのふれあいを深める活動	15	5.7%	6.5%	
まだ決めていない	21	8.0%		
その他	14	5.3%		

### 2 現在の取得状況

1年が経過し、制度が定着してきた。

アスレチックやキャンプなどの屋外での体験活動の他、博物館や工場見学などの学習関連施設への訪問、他の市町や海外へ行き歴史や文化にふれる活動が多い。  
就業体験の施設での職場体験的な活動もみられる。

# 1 令和6年度第1回尾張旭市社会教育委員会の結果について

## 1 開催日時

令和6年8月1日（木）午後1時30分から午後3時10分まで

## 2 開催場所

中央公民館 1階 102会議室

## 3 出席者

社会教育委員8名、教育委員会事務局職員9名 計17名

## 4 議題等

### (1) 報告事項

ア 令和5年度社会教育事業の実施結果について

＜質疑応答＞

保育園で行った無形民俗文化財打ちはやしの出前授業について  
→年長の子どもたちを対象に、45分から1時間ほどの時間で開催し、楽しそうに取り組んでいた。

イ 令和6年度社会教育事業の実施状況及び計画について

＜質疑応答＞

文化会館の改修工事中の休館について  
→10日から2週間ほど休館を予定しており、日程については未定。

### (2) その他

＜意見交換＞

募集した講座・部活動指導者等の活躍の場について

＜委員からの提案＞

- ・生涯学習フェスティバルで登録者の体験講座を行い、多くの人に身近に触れていただくワークショップなどの機会を設けると良い。
- ・指導員・講師を紹介するPR文があると良い。
- ・文化協会やスポーツ協会と、指導員を求めている人とをマッチングさせるとよい。

## **2 令和6年度尾張旭市少年少女発明クラブ「夏休み工場見学」の開催**

### **状況について**

#### **1 目的**

尾張旭市少年少女発明クラブの子どもたちに対し、ものづくりへの興味や関心を高めるため、旭サナック株式会社の工場見学を行う。

また、親子で将来の職業について考えるきっかけづくりに繋げる。

#### **2 日時**

令和6年8月8日（木）午前9時30分～正午



#### **3 内容**

会議室にて社長あいさつ、会社紹介動画視聴等のガイダンスを行い、塗装工場、工作工場及び国の文化財である事務所の見学を行った。見学後、会議室にて質疑応答を行った。

#### **4 当日の参加者（44人）**

小学3年生から小学6年生の児童24人、保護者20人 計44人

#### **5 アンケート結果**

##### **【子ども】**

- ・普段見ることができないところや働いている姿を見ることができて良かった。
- ・塗装作業を実際に見ることができて楽しかった。
- ・1つ1つやさしく楽しく教えてくれて、とてもよくわかった。
- ・創業から82年経っていて驚いた。
- ・文化財となっている建物を見学でき、貴重な経験ができた。

##### **【保護者】**

- ・子どもと楽しく工場見学させてもらい、最新の機械から文化財まであり、とても立派で素敵な会社だった。
- ・作っているものが触ったりできてよかったです。
- ・文化財の建物の前で写真をとつてもいい、とても良い思い出になった。
- ・社員の皆さん、あいさつが日常化していて、とても気持ちのよい会社だった。
- ・知らないことがとても多く、色々興味をもっていいないといけないと思った。

### 3 令和6年度第1回尾張旭市公民館運営審議会の結果について

#### 1 開催日時

令和6年7月29日（月）午後2時から午後2時45分まで

#### 2 開催場所

中央公民館 1階 102会議室

#### 3 出席者

公民館運営審議会委員10名、教育委員会事務局職員5名 計15名

#### 4 議題等

##### (1) 報告事項

###### ア 令和5年度公民館事業実施結果について

###### ＜質疑応答＞

###### (ア) 公民館まつりの来場者のカウント方法について

→作品展示部門は、展示ロビーの入り口に、来場者に人数を記入していただく用紙を設置していた。この用紙に気付かなかった方も考慮すると、実際の数字と少し異なる可能性がある。

###### (イ) 公民館運営審議会委員の委嘱方法について

→関係団体に推薦を依頼し、代表者として委嘱している。なお、公募委員は、個人に委嘱している。

###### イ 令和6年度公民館事業実施状況及び計画について

###### ＜質疑応答＞

###### (ア) 地区公民館へのエレベーター設置について

→大規模改修は難しい状況であり、以前から要望があった、空調やトイレの改修を優先した。直ちには難しいが、要望していく。

###### (イ) 地区公民館のクールシェアスポットについて

→昨年の地区公民館のクールシェアスポットの利用状況から、利用者が少ないとということで地区公民館は対象外となった。

###### (ウ) 公民館の部屋の広さ（縦横の寸法）をホームページ等へ記載することについて

→昨年に要望があった面積については、記載しているが、部屋の縦と横のサイズについても記載できるよう検討する。



# 1 令和6年度第1回尾張旭市立図書館協議会の結果について

## 1 開催日時

令和6年8月27日(火) 午後3時～4時10分

## 2 開催場所

尾張旭市立図書館 2階 視聴覚室

## 3 議題等

### (1) 報告事項

#### ア 令和5年度事業実施結果について

事業の概要や新規事項等を中心とした実施結果を報告した。

委員からの質問及び意見なし。

#### イ 令和6年度事業実施状況及び計画について

8月までに実施した事業の内容や参加状況を報告し、今後の事業計画について新規事項を中心に説明した。

委員からは、児童コーナーの照明がLED化で明るくなり一部分だが書棚も見やすくなつて良かったとの意見があり、今後も実施されるのか等の質問があった。

#### ウ 尾張旭市子ども読書活動推進計画（改訂2版）進捗状況について

令和5年度の実績値と前年度との比較、目標への達成状況を報告した。委員からの質問及び意見なし。

### (2) その他

ア 2階おはなしの部屋について、小さなお子さん連れの方がより利用しやすいよう、本の戻し場所がわからなくなつた時の返却箱の設置や子育て雑誌の排架等の提案をいただいた。

イ 子ども読書活動推進計画（改訂2版）の目標値について、ブックスタートの参加率補正、団体利用登録対象の拡大等について、了承をいただいた。

ウ 持続可能な図書館を目指すため、開館時間縮小及び毎週月曜日の休館日設定について、代替サービス等の周知を徹底した上で検討するよう前向きな意見をいただいた。

エ 図書館利用や事業のPR、ボランティア募集等の周知について意見をいただいた。

第17号議案

尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について

下記の者を尾張旭市公民館運営審議会委員に委嘱するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則(昭和55年教育委員会規則第6号)第3条第1項第7号の規定に基づき、付議するものとする。

令和6年9月18日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三浦 明

記

氏名	年齢	住所又は所在地	所属団体等	新任・再任の別
奥村紀代子	70歳	[REDACTED]	尾張旭市地域活動連絡協議会代表	新任

任期 委嘱の日から令和7年5月31日まで(前任者の残任期間)

提案理由

この案を提出するのは、尾張旭市公民館運営審議会委員の森下眞美氏の辞職に伴う補欠委員に上記の者を委嘱するため必要があるからである。

